

## 「みんなの防災手帳」を発行記念して宮崎県高鍋町で講演しました(2014/9/19)

テーマ：津波防災、みんなの防災手帳

場所：宮崎県高鍋町美術館 多目的ホール（宮崎県高鍋町）

9月19日（金）に、「みんなの防災手帳」発行記念『地震津波防災特別講演』が開催され、当研究所・所長の今村文彦教授（災害リスク研究部門）が講演を行いました。同セミナーは、高鍋町（宮崎県）が主催したもので、講演会のタイトルのとおり、高鍋町で当研究所が作成した「みんなの防災手帳」が発行されることを記念して開催されたものです。今村教授は「東日本大震災から学ぶ防災・減災対策－震災を風化させないために－」という題目で、東北地方で起きた過去の地震・津波、東日本大震災での地震と津波の実態、高鍋町を襲う想定南海トラフ地震の様相、みんなの防災手帳の活用方法について講演を行いました。約80名もの参加された皆様が熱心に講演に耳を傾け、活発な質疑がなされました。

今後も、東北大学災害科学国際研究所として、南海トラフ地震に対する防災・減災への貢献を強化していきたいと思っております。



講演会場



今村教授



「みんなの防災手帳」を手に取りながら  
講演に聞き入る参加された皆様

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）